

## 青果物



# 北海道 JA忠類 『ゆり根を台湾へ』

### 【主な品目】

ゆり根

### 【主な輸出先国・地域】

台湾

### 【輸出取組の概要】

◆国内市場価格の下落等に対応するため、新たな販売先として平成17年から台湾への輸出を開始。

◆台湾では健康食品(薬膳)としての需要が高く、2L・3Lの大きいサイズを中心に輸出量が伸びている。

### 【輸出実績】

	輸出額(千円)	輸出量(t)	出荷時期
平成26年度	6,120	9	9~11月
平成25年度	5,200	8	



ゆり根のほ場

### 【取り組む際に生じた課題】

- ・植物防疫検査をクリアするため、土落としや根切りなどの作業に手間がかかる。
- ・農薬を使用するにあたって輸出相手国の基準に合わせる必要がある。

### 【生じた課題への対応方法】

- ・国内向けに比べ手間はかかるが、洗浄回数を増やし、根を短く切ることで対応。
- ・使用する農薬の種類や使用方法を相手国の基準に合わせるなど、生産工程管理を徹底。

### 【取組の効果】

- ・国内販売価格の下落を抑止し、生産者の収入の安定に寄与。
- ・国内向けより出荷作業時間と経費はかかるが、台湾での評価が高く、高値で取引。
- ・より良いものを生産しようとする生産者の意欲向上。

### 【今後の展望】

- ・持続的な生産のための担い手の育成。
- ・輸出頻度を増やすための小口輸送の検討。
- ・梱包資材に使用しているおがくずの高騰により、代替資材を検討。
- ・国内市場向けとの差別化を図るため、輸出向け出荷ケースの製造を検討。
- ・地理的表示保護制度(GI)への登録により、他地域との差別化とブランド保護を目指す。



台湾に輸出されたゆり根ケース



台湾青果市場での販売の様子

【連絡先】 忠類農業協同組合 営農部生産課 TEL:01558-8-2311